

支部広報

No. 330 2024.8

「開港 165 周年記念函館港まつり開催」



メインパレード「ワッショイはこだて」

「函館いか踊り」の出番を待つ MOF チーム

写真提供：函館税関



今年も函館の夏の風物詩「函館港まつり」が、8月1日～5日に開催されました。初日は函館港での花火大会、2～3日にはメインパレード「ワッショイはこだて」が十字街・松風コース、千代台・五稜郭コースでそれぞれ開催され、第1部：函館港おどり、第2部：子供いか踊り&サマーカーニバル、第3部：函館いか踊りの構成で、多くの市民が踊りながら街を練り歩きました。

千代台・五稜郭コースの「函館いか踊り」には、財務省の出先機関である函館税関、函館税務署、函館財務事務所も MOF チーム (Ministry of Finance: 財務省の略) を組んで参加し、まつりを大いに盛り上げました。

「函館港まつり」は、昭和9年の函館大火で大きな痛手を受けた翌年の昭和10年、函館港が開港した安政6年から数えて77年目のこの年に開港記念日が制定され、これに合わせて祭りを盛大に行い、市民の慰安と気分一新を図る目的で「第1回函館港祭り」が開催されました。この第1回の祭りで「函館港おどり」が始まり、昭和55年には市民有志のグループが考案した「函館いか踊り」が誕生し、現在の形ができあがりました。

今年は安政6年の箱館、横浜、長崎の開港から165周年の節目の年となります。国内最初の開港の地である「函館港」の今後の発展を大いに期待したいと思います。

2024年度 支部定時幹事会・事業報告会を開催

函館支部は、6月13日（木）函館国際ホテルにおいて、2024年度支部定時幹事会及び事業報告会を開催しました。

定時幹事会は、本部から木村理事長を迎え、支部役員20名の出席を得て審議が行われ、事務局から提出された

- ① 2023年度支部事業報告に関する件
- ② 2023年度支部決算報告に関する件
- ③ 2024年度支部事業計画に関する件
- ④ 2024年度支部予算に関する件
- ⑤ 支部役員の補選に関する件

の各議案について、提案どおりに全会一致で承認されました。



定時幹事会

引き続き会員113名の出席を得て開催された事業報告会は、久保支部長の挨拶、事務局からの定時幹事会各承認事項の報告、関税協会本部木村理事長の挨拶と続き、来賓の笠川函館税関長からは祝辞と講演を頂戴しました。

笠川税関長は、「最近の税関行政について」と題し、

1. 管内におけるインバウンドの回復状況（国際航空旅客定期便、国際クルーズ船）や、

輸出入動向

2. 令和6年度関税改正
3. 外国人旅行者向け免税制度の見直し
4. 経済連携協定（EPA）の現状

と多岐にわたり講演され、参加した会員は興味深い話に熱心に聞き入っておりました。



講演する笠川函館税関長

続いて開催された、当支部、函館通関業会、函館税関保税会共催の懇談会には、函館税関幹部の方々にもご出席いただき、大変和やかな雰囲気の中で意見交換が行われ、税関及び会員相互の親睦を深めて盛会裏に終了しました。



親睦を深めた懇談会

事業報告会 支部長挨拶 支部長 久保俊幸



平素は、当協会の事業運営と支部活動に対しまして、会員各位から多大なご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、笠川函館税関長におかれましては、公務ご多忙のところ、ご臨席を賜り衷心よりお礼を申し上げます。

さて、最近の我が国経済は物価高による消費下押しや人手不足の問題等もあり、景気回復が足踏みしている状況にあるほか、ウクライナ紛争の長期化や中東情勢の悪化、中国経済の減速等、先行き不透明な不安要素が存在する状況にあります。

我が国の貿易や関税行政を取り巻く環境は、メガEPAの相次ぐ発効により、EPA締約国間の貿易額が日本の貿易総額の8割を占めるまでに至っているほか、最近の報道では日中韓FTA交渉の再開といった明るいニュースもあり、我が国の経済や貿易に携わる会員企業の業務にも影響を及ぼしてきております。

また、関税局・税関では、使命とする「安全・安心の確保」の面では、不正薬物の押収量が8年連続1トン越え、令和5年は2.4トンで過去2番目の押収量となっております。コロナ終息後は物流

・人流ともに増加基調となっている中、引き続き迅速な通関を確保しつつ厳格な水際取締りが求められており、私ども貿易関係業界におきましても、貿易秩序の維持や国民の健康・安全、犯罪抑止等の観点から、今後とも税関の取締りへも協力していくこととしております。

日本関税協会では、これらの施策等に協力しつつ、国際貿易の振興や我が国経済の発展に寄与すべく公益性のある質の高いサービスを提供するよう努めていくこととしており、函館支部におきましても、本部や各地区協議会のご協力も頂きながら、積極的に事業活動を推進し、支部会員と函館税関ご当局とのパイプ役としても尽力して参る所存でございます。

貿易を取り巻く環境が刻々と変化する中、会員の皆様には、講演会、説明会、セミナー、各種刊行物、ホームページなど日本関税協会が発信する様々な情報を大いに活用され、情報の変化をいち早く捉えて的確に対応していかれることを期待しますとともに、今後とも協会事業にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。

事業報告会 本部役員挨拶 理事長 木村 幸俊



最初に、本日の日本関税協会函館支部の定時幹事会及び事業報告会が皆様のご協力により滞りなく進みましたこと、当協会を代表いたしまして、御礼申し上げます。

特に、函館支部におきましては、久保支部長をはじめ、会員の皆様方には、平素より関税協会の事業活動について、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、本部の役員には、函館支部から、西宮公平様が、本部評議員として、栗林定正様が、本部理事として、協会事業の運営にご尽力を頂き、また、笠川税関長をはじめ、函館税関幹部職員の皆様には、日頃から講演会、説明会や研修会等、支部の事業活動への多大なるご協力をいただき、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

私たちの組織にとって、本日、ご出席をいただいている皆様からのご支援とご協力は大変貴重であり、心から感謝申し上げます。

当協会は、本年、設立 75 周年を迎え、より良い未来を築くために、一層努力し、成長に向けて努めてまいります。皆様からのご意見やご提案を真摯に受け止め、共に歩み、本部・支部が一丸となって、各種事業を積極的に推進して参りたいと存

じます。ご要望があれば、遠慮なく、事務局までご連絡をお願い致します。

最後になりましたが、本日、お集りの皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます

函館税関幹部



2024 年度の人事異動が発令され、函館税関の新しい陣容が決まりました。
函館税関長、各部長及び各部次長のプロフィールをご紹介します。(敬称略)



第 83 代 函館税関長

ごとう ひでし
後 藤 秀 志

出身地：愛知県

《職 歴》

平成 元年 大蔵省入省（東京税関）
10 年 横浜税関監視部特別審理官（第 4 担当）
付上席審理官
11 年 〃 監視部管理課課長補佐
12 年 〃 業務部管理課課長補佐
13 年 金融庁証券取引等監視委員会事務局総務
検査課課長補佐
16 年 財務省関税局管理課課長補佐
17 年 財務省税関研修所総務課長
18 年 財務省関税局関税課（税関調査室）課長
補佐
20 年 〃 監視課課長補佐
21 年 門司税関総務部総務課長
22 年 東京税関業務部総括認定事業者管理官
24 年 財務省関税局業務課認定事業者調整官
25 年 東京税関羽田税関支署次長
26 年 〃 調査部総括情報管理官
27 年 大阪税関調査部次長
28 年 神戸税関業務部次長
30 年 輸出入・港湾関連情報処理センター(株)執
行役員総務部長
令和 2 年 門司税関総務部長
3 年 大阪税関調査部長
4 年 東京税関総務部長
6 年 現 職

《好きな言葉》 「中庸」

中庸は儒教の思想の核心であり仏教の神髄でもあります。それが何なのか定義することにより、中庸とは何かを考えることが思考の鍛錬であって、人

それぞれその時々の中庸を模索することが大切だと考えています。

アリストテレスは、倫理的卓越性は過剰と不足の間にありと主張し、釈迦は苦と楽の二辺を捨てることで悟りを開きました。

凡人の私は一生その境地に達することはないものの、常に自らの行動や考え方が極端に走らず、かつ機械的に中間を取る「どっちつかず」ではなく、広い視点に立って今あるべき「中庸」であるかを自らに問い掛けていたいと考えています。

《趣味》 「ドライブ」

ずっと二輪車に乗っていました。ただ、近年は体力の衰えもあり、函館では四輪車に乗っています。エンジンが好きなので、世間の電動化の動きにささやかな抵抗をしています。

《スポーツ》

コロナ禍前は、体幹を鍛えることで老人になっても介護を受けずに生きていけるようにとホットヨガをやっていましたが、コロナでジムが閉鎖となつて以来、老人になる日はどんどん近づいているのにジムはすっかりご無沙汰になってしまいました。

《嗜好品》 「お酒」

みんなでワイワイ飲みに行くのが好きで、特に土地それぞれの日本酒を楽しむのが大好きです。しかし残念なことにアルコール分解能力に恵まれず、量は全く行けないのが残念です。

《函館の感想あるいは着任の抱負等》

勤務するのは初めてですが、函館は以前から大好きな街で、これまでも出張やプライベートの旅行で何度も訪れています。

豊かな海に囲まれ、北海道の海の玄関としての長い歴史もあり、全国 9 税関の本関が置かれたどの都市よりも、街や人が海と共に生きているという印象を強く受ける街です。

この函館と共に 165 年歩んできた函館税関の長として、少しでも地域経済発展のお手伝いができるよう全力で取り組んでまいります。



総務部長

わ だ よし ろう
和田 芳 郎

出身地：宮崎県

《職 歴》

平成 3 年 大蔵省入省（東京税関）
12 年 門司税関田野浦出張所統括審査官（通関第 2 部門担当）付上席審査官
13 年 〃 博多税関支署統括保税実査官付上席保税実査官
14 年 東京税関総務部付兼外務省北米局日米安全保障条約課日米地位協定室課長補佐
16 年 横浜税関業務部関税鑑査官
17 年 財務省関税局関税課課長補佐
18 年 東京税関業務部関税鑑査官
22 年 〃 調査部統括調査官兼税関研修所研修・研究部教官
24 年 〃 調査部統括調査官兼税関研修所研修・研究部主任教官
25 年 横浜税関調査部統括調査官（調査第 1 部門）
26 年 〃 千葉税関支署木更津出張所長
27 年 〃 川崎税関支署次長
28 年 国立研究開発法人理化学研究所 監事・監査室調査役
30 年 門司税関博多税関支署次長
令和 2 年 大阪税関業務部次長
3 年 〃 監視部次長
4 年 名古屋税関監視部次長
5 年 函館税関調査部長
6 年 現 職

《好きな言葉》 「雲外蒼天（うんがいそうてん）」

高田郁さんの「みおつくし料理帖」で知ったことばです。蒼い空が望めるよう、日々精進したいです。

《趣 味》

歌舞伎・落語・文楽鑑賞 温泉 長唄三味線（演奏）ドライブ

《スポーツ》

テニス（反省会（呑み会）目的で参加したら、ハマりました。ZUNBA（ホリデイほかで、日夜下手な踊りを晒しています。）

《嗜好品》

お酒はすっかり弱くなり、焼酎、ソーダ割り、呑みます。

《函館の感想あるいは着任の抱負等》

函館二年目となりました。先日、初めて函館港まつりに参加。いか踊りの熱気にさらにヒートアップ。今年も冬場の雪を溶かすくらい、熱く精進します。



監視部長

たか ぎ のり ひろ
高 城 典 裕

出身地：北海道

《職 歴》

昭和 58 年 大蔵省入省（函館税関）
平成 18 年 函館税関苫小牧税関支署統括審査官（総括・通関第 1 部門担当）付上席審査官
20 年 〃 総務部会計課課長補佐
23 年 〃 苫小牧税関支署統括監視官（検査部門担当）
24 年 〃 苫小牧税関支署統括審査官（総括・通関第 1 部門担当）
25 年 〃 業務部統括審査官
27 年 〃 苫小牧税関支署管理課長
29 年 〃 業務部管理課長
30 年 〃 総務部人事課長
令和 2 年 〃 苫小牧税関支署長
3 年 〃 札幌税関支署長
4 年 〃 総務部次長
5 年 現 職

《好きな言葉》 「無事之名馬」

仏教の教え「無事は貴人」という言葉の造語らしいですが、この年まで大病もせずなんとか過ごしてきました。最後まで病気やケガなく活躍できればと思っています。

《趣 味》 「オーディブル」

Amazon の読み放題サブスクです。芸能人やプロの方々が本を読んでもくれます。通勤や帰省の際の車中で聴いています。

《スポーツ》 「ゴルフ」

下手はどたくさん運動ができて、たくさん楽しむことができます。

《嗜好品》 「ビール、コーヒー」

中年太りが甚だしいので、ビールはカロリーオフ、コーヒーはブラック

《函館の感想あるいは着任の抱負等》

昨年に引き続き国民の安全で安心な社会の実現に向け

て邁進してまいります。そのためにも会員の皆様方と良好な関係の維持・向上を図っていくことが重要と考えています。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



業務部長

こ じま みち ひと
小 嶋 道 人

出身地：千葉県

《職 歴》

平成 6 年 大蔵省入省（東京税関）
15 年 財務省内閣官房副長官補（安全保障・危機管理担当）付参事官補佐
17 年 〃 国際局開発政策課（参事官室）課長補佐
19 年 〃 関税局関税課（経済連携室）課長補佐
20 年 〃 関税局関税課（参事官室（国際調査担当））課長補佐
21 年 〃 関税局関税課課長補佐
23 年 〃 関税局関税課（参事官室（国際協力担当））課長補佐
24 年 〃 関税局関税課（参事官室（国際調査担当））課長補佐兼関税課世界貿易機関専門官
25 年 〃 関税局関税課（参事官室（国際交渉担当））課長補佐兼世界貿易機関専門官
26 年 東京税関総務部付兼関税局付（米・プリンストン大学）
27 年 〃 成田航空貨物出張所次長
29 年 財務省関税局総務課システム協力専門官
30 年 国立研究開発法人理化学研究所監事・監査室調査役
令和 元年 名古屋税関調査部次長
2 年 東京税関監視部次長
3 年 横浜税関業務次長
4 年 個人情報保護委員会事務局参事官
6 年 現 職

《好きな言葉》 「温故知新」

デジタル化の進展による社会の激しい変化に新たな対応を迫られることが増えてきましたが、過去の取り組みの中に解決の糸口があるものです。

DXにより過去や現在を以前よりの確に把握できる時代が到来しており、よりよい未来を目指したいと思っています。

《趣 味》 「美術鑑賞」

作者の洞察がわかった（ような）気分になるときが最高です。函館美術館の7月の企画展は開催2日目に訪問しました。

《スポーツ》 「ウォーキング」「ジョギング」

函館の街歩きを兼ねて。

《嗜好品》 「お酒」

ビール、日本酒、ワインなど。おいしい水産物と一緒に。

《函館の感想あるいは着任の抱負等》

歴史と伝統があって風光明媚な函館港にある税関に勤務できるのは喜ばしく、また、函館管内の広大な地元の歴史、文化、産業を深く学びたいと考えています。

会員の皆様におかれましては、引き続き適正通関にご理解とご協力をお願い申し上げます。皆様のお声をよく伺いながら、地元経済の健全な発展に貢献して参ります



調査部長

たに もと いさ お
谷 本 勇 王

出身地：岐阜県

《職 歴》

昭和 59 年 大蔵省入省（名古屋税関）
平成 17 年 名古屋税関中部空港税関支署統括監視官（総括部門担当）付上席監視官
19 年 〃 中部空港税関支署総務課課長補佐
20 年 〃 総務部総務課課長補佐
23 年 〃 中部空港税関支署統括監視官（旅具取締部門担当）
28 年 〃 中部空港税関支署統括監視官（総括第1部門担当）
29 年 〃 中部空港税関支署総務課長
令和 元年 〃 総務部人事課長
3 年 〃 中部空港税関支署次長
5 年 〃 清水税関支署長
6 年 現 職

《好きな言葉》 「日々是好日」

穏やかで楽しく日々を過ごしたいものです。

《趣 味》

初めての地への訪問（旅行？）、温泉巡り、ささやかな晩酌

《スポーツ》 「バドミントン」

体を動かすことが好きなので、何十年ぶりのスキーも楽しめれば。

《嗜好品》

ビール・焼酎、刺激物全般

《函館の感想あるいは着任の抱負等》

一度は北海道周遊の旅と人はよく言いますが、実際に着任してみて改めてスケールの大きさに驚いています。水際最前線での通関や監視取締などの業務があってこそこの調査部でありますので、各部署所としっかりと連携し、税関の使命を果たしていきたいと思っております。

また、広大な管轄区域で円滑に業務を遂行するためには、日本関税協会をはじめ関係業界の皆様との連携も欠かせないものですので、どうぞよろしくお願いいたします。



総務部次長

おお やま ふみ ひろ
大 山 文 弘

出身地：北海道

《職 歴》

昭和 60 年 大蔵省入省（函館税関）
平成 20 年 函館税関釧路税関支署網走出張所長
22 年 " 総務部総務課課長補佐
25 年 " 調査部情報管理官（通関情報部門担当）
26 年 東京税関調査部情報管理官
28 年 函館税関総務部企画調整官
30 年 " 総務部税関審査官
令和 元年 " 業務部管理課長
2 年 " 総務部人事課長
4 年 税関研修所研修・研究部長
5 年 現 職

《好きな言葉》 「明けない夜はない」

仕事が大変なとき、先が見えないときにあっても、この言葉が念頭にあったような気がします。

《趣 味》

仏像巡りと LIVE（音楽）に行くことです。函館にいるとなかなか機会がないのが残念です。

《スポーツ》

週末のジョギングです。バドミントンとソフトバレーのサークルにも参加しておりますが、最近は幽霊部員化しております。

《嗜好品》

もともと大のビール好きですが、最近は日本酒を嗜むことが多くなってきました。

《函館の感想あるいは着任の抱負等》

総務部次長 2 年目となりますが、会員の皆様のご理解・ご協力を賜りながら、業務運営に努めてまいりたいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。



監視部次長

すが わら こう
菅 原 功

出身地：北海道

《職 歴》

昭和 59 年 大蔵省入省（函館税関）
平成 19 年 函館税関業務部統括審査官付上席審査官
20 年 " 大船渡税関支署釜石出張所長
22 年 " 監視部管理課課長補佐
25 年 " 小樽税関支署統括監視官（取締第 2 部門担当）
26 年 " 総務部広報広聴官
28 年 " 監視部特別監視官
30 年 " 業務部管理課長
令和 元年 " 監視部管理課長
3 年 横浜税関仙台空港税関支署長
4 年 函館税関苫小牧税関支署長
6 年 現 職

《好きな言葉》 「陰徳あれば陽報あり」

人知れず良いことを行っていれば、いつかご褒美を受けられることができると信じています。

《趣 味》 「旅行」

パスポートは所持しておりませんので、国内専門です。

《スポーツ》

「野球」少年野球チームの監督をしているので、週末はほぼかかりつきりです。「アイスホッケー」年甲斐もなく冬場だけ露天のリンクでプレーしています。

《嗜好品》 「お酒（全般）」

量はあまりいけません、食事やシチュエーションに合わせて様々なお酒を楽しんでいます。

《函館の感想あるいは着任の抱負等》

本籍地函館市ですので、あらためて感想というのは特にありませんが、会員の皆様と良好な関係を維持しつつ、微力ながら地域社会・経済に貢献できるよう取り組んで参りたいと思っております。

事務局からのお知らせ

新刊図書発行のご案内

世界税関紀行

前・世界税関機構（WCO）事務総局長 御厨邦雄

本書は、『貿易と関税』（日本関税協会発行）に連載された「世界税関紀行」（2014年8月号～2023年12月号に収録）を、再編集し1冊にまとめたものです。

世界の税関が置かれている状況、課題はその国や地域によってさまざまです。WCOの事務総局長を3期15年にわたって務めた筆者が世界各国・地域を訪れ、世界の税関の姿をその現状のみならず、歴史や文化、人々の営みといったさまざまな視点から描きます。

発行日：2024年6月24日

定価 1,980 円（本体 1,800 円＋税 10%）＋送料

お申し込みは、日本関税協会函館支部まで。

今後の行事予定について（函館支部）

- ・10月8日（火）
新千歳空港国際線施設見学会・空港における税関業務説明会
- ・10月24日（木）
税関関係3団体共催幹部セミナー 於：函館国際ホテル
- ・11月27日（水）
北海道地区セミナー 於：ホテルポールスター札幌
＊北海道エアポート様を講師に迎え、コロナ禍後のインバウンド（国際航空旅客定期便の現状と課題）について講演頂く予定です。

2025 年度 総会等の開催予定

税関関係3団体の来年度の総会等は、次のとおり予定しております。

開催月日：2025年6月12日（木）

開催場所：函館国際ホテル

函館市大手町 5-10 TEL (0138) 23-5151

- 函館通関業会
定時理事会、総会
- 函館税関保税会
理事会、定時総会
- 日本関税協会函館支部
定時幹事会、事業報告会
- 懇談会（3団体共催）

地区別会員数（2024 年 8 月現在）

函 館	19	留 萌	6
札 幌	33	根 室	11
苫小牧	43	八 戸	28
小 樽	24	秋 田	25
釧 路	39	岩 手	19
室 蘭	15	青 森	6
稚 内	8		
			合 計 276

公益財団法人日本関税協会函館支部

TEL (0138) 43-3114 FAX (0138) 44-3413

URL <https://www.kanzei.or.jp/hakodate/>